

「インフルエンザ」について調べる

県立図書館に所蔵している「インフルエンザ」「新型インフルエンザ」についての基礎知識や予防と対策などの資料と、参考になるインターネットのサイトをご紹介します。

図書の情報

<インフルエンザ全般についての資料>

●『猛威をふるう「ウイルス・感染症」にどう立ち向かうのか』

（河岡義裕／監修，今井正樹／監修 ミネルヴァ書房 2018.2） 【491.7／モイ／一般】

謎の多いウイルス感染症に人類はどう立ち向かえばよいか。オールカラーでウイルスの特徴や感染のしくみをわかりやすく図解し、感染対策を医療と社会体制の両面から示した、ウイルス対策本。

●『よくわかるインフルエンザのすべて』

（河合直樹／編著 医薬ジャーナル社 2013.8） 【493.8／カイ／一般】

具体的な内容構成により、基礎から診断・治療・予防など、インフルエンザ対策に欠かせない最新の知識を満載。医療関係者向けではあるが、図や写真を駆使し、一般の読者にも分かりやすい。

●『どうしてかぜをひくの？インフルエンザになるの？』

（せべまさゆき／絵，WILLLこども知育研究所／編著，清水直樹／監修，清水さゆり／監修 金の星社 2016.2）【E／トウ／児童H】

「かぜとインフルエンザはどう違うのか」「ウイルスとは何か」など、子どもたちの疑問にやさしく答える絵本。保護者向けの解説付き。

●『おしえて！インフルエンザのひ・み・つ』

（岡田晴恵／著 きしらまゆこ／絵 ポプラ社 2014.1） 【493／カク／児童】

インフルエンザにかからないようにするためには、まずインフルエンザウイルスを知ることから。ウイルスや人から人にうつっていく感染経路、新型インフルエンザ、インフルエンザの予防と対策についても、わかりやすく解説。（児童向け）

<感染症についての資料>

●『知っておきたい感染症 21世紀型パンデミックに備える』

（岡田晴恵／著 筑摩書房 2016.2） 【493.8／カク／一般S】

エボラ出血熱、鳥インフルエンザ、SARS、MERS、デング熱…。生き延びるために知っておくべき、必須の知識を授ける。高速大量輸送、人口増大により様々な感染症の大流行が危惧される21世紀に、必読の1冊。

●『感染症いま何が起きているのか』

(嘉糠洋陸／編、忽那賢志／編 羊土社 2015.11) 【498.8／カセ／一般】

エボラ出血熱・デング熱・MERS…相次ぐアウトブレイクの中、激動する基礎研究や臨床、国際保健。各分野の「知」を結集し、「感染症のいま」を正しく理解できる総説集！

●『図解知っておくべき感染症33』

(今村顕史／監修 西東社 2015.10) 【493.8／スカイ／協力】

エボラ出血熱、デング熱、MERS…身に迫る危険について知って安心！正しい知識を身につけてしっかり予防！

<インフルエンザ対策についての資料>

●『身近な感染症こわい感染症 食中毒からインフルエンザやエボラ出血熱まで予防と対策がひと目でわかる！』

(竹田美文／監修 日東書院本社 2015.9) 【493.8／ミシカ／一般】

感染サイクルを断つ！感染症は一人ひとりの心がけで防げる！本書は、感染症ごとに異なっている感染経路に着目。感染を予防するための対策を紹介。今日からあなたも我が家の衛生管理者。

●『家族と企業を守る感染症対策ガイドブック』 (東京海上日動リスクコンサルティング／編著、和田耕治／監修 日本経済新聞出版社 2015.4) 【493.8／トキ／一般S】

エボラ出血熱、新型インフルエンザなど、グローバル化にともない世界規模で致死率の高い感染症の脅威が増す中、家族と企業が自らを守るには、正しい知識と事前準備が必要。企業・個人が感染症予防対策をする際に、参考になるマニュアル。企業対策の主眼は事業継続計画（BCP）。個人向け的主眼は必要な知識・事前準備・パンデミック下での行動指針。企業活動を安全に継続させ、家族や自分自身の生命を守る1冊。

●『赤ちゃん・子どもを新型インフルエンザから守る100のコツ 感染する前に！』

(横田俊平／監修 主婦の友社 2010.1) 【コ5／493.9／アチ／一般】

インフルエンザの予防、感染したときの対処法、感染防止術、インフルエンザの知識などを100の項目毎に解説。用語解説や備蓄品リスト、情報窓口リストも掲載。

●『鳥取県新型インフルエンザ等対策行動計画』(家庭用保存版)

(鳥取県医師会／監修 鳥取県 2014.1) 【490／389／郷土】

インターネットでも閲覧可能：「鳥取県新型インフルエンザ等対策行動計画」で検索

<医療関係者向けの資料>

●『インフルエンザ診療ガイド 2017-18』

(菅谷憲夫／編著 日本医事新報社 2017.10) 【493.8／スカイ／一般】

早期軽症インフルエンザへの投薬の必要性、迅速診断キットの適応など、臨床上意見の分かれるテーマを取り上げ、患者さんの「ワクチン、効くんですか？」に自信を持って答えられるように、最近新たなエビデンスが出てきているワクチンの発病防止効果、入院防止効果（重症化防止効果）についても解説。

● 『プライマリケアのためのインフルエンザ診療 2016-2017』

(渡辺彰／編著 医薬ジャーナル社 2016.12) 【493.8/741/一般】

新たに家族内感染および学校内感染の予防と対策，患者への抗菌薬投与の必要性やインフルエンザ脳症の項目が登場し，より一層充実の内容に。発症後は抗インフルエンザ薬の早期投与が重要。臨床最前線のプライマリケア医にとって必読の一冊。

● 『医療機関における新型インフルエンザ等対策ミニマム・エッセンシャルズ』

(田辺正樹／編 南山堂 2014.8) 【493.8/113/一般】

一般の医療職者には難解な法律や制度を簡明に解説し、医療機関として取るべき対策を示している。

● 『重症新型インフルエンザ診断と治療の手引 鳥インフルエンザウイルスはヒトに感染する』(高病原性鳥インフルエンザの診断・治療に関する国際連携研究班／著，河内正治／監修 メディカル・サイエンス・インターナショナル 2013.3) 【493.8/307/一般】

鳥インフルエンザの治療に関する世界初のマニュアル。厚労省「高病原性鳥インフルエンザの診断・治療に関する国際連携研究班」が執筆。症例、病理、診断検査、治療、重症化因子について詳説。診断と治療法の一覧マニュアルも作成、WEBにも掲載(無料)。

雑誌の情報

<県立図書館所蔵の主な「医学・健康関係」雑誌>

『日本医師会雑誌』(日本医師会 月刊)

『日経メディカル』(日経BP社 月刊)、 『日経ヘルス』(日経BP社 月刊)

『NHK きょうの健康』(日本放送出版協会 月刊) など

データベース

県立図書館では、自然科学系の雑誌記事を検索できるデータベース「J DreamⅢ」を導入しています。医学、看護学関係の記事を無料で検索することができます。

また、日本海新聞、朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞の記事を検索できるデータベースもあります。

インターネットの情報

■ 「インフルエンザ influenza」(国立感染症研究所感染症情報)

インフルエンザの国内情報やガイドラインを掲載しているページです。インフルエンザ流行レベルマップでは、全国約5,000のインフルエンザ定点医療機関を受診した患者数に応じて、基準値(過去の患者発生数をもとに設定)を越えた保健所があれば、その都道府県を「警報レベル」、「注意報レベル」などと色分けしてカラーで示しています。インフルエンザ流行レベルマップは毎週更新され、その週の定点あたりの患者報告数などの解説も付されています。このほか、過去10年間のインフルエンザの発生状況を示したグラフも掲載されています。

☞ <http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/a/flu.html>

■「感染症・予防接種情報」(厚生労働省)

厚生労働省の感染症に関する情報サイトです。インフルエンザ関連では、インフルエンザ(総合ページ)、インフルエンザ(A/H1N1)のページがあり、それぞれのインフルエンザについて、国が講じている対策や、最新の情報などを掲載しています。




http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html

■「インフルエンザ情報サービス」(中外製薬) <http://influ-info.jp/>

インフルエンザの総合情報サイトです。インフルエンザに罹っている可能性をチェックできる「症状チェックシート」や「インフルエンザ流行レベルマップ」、また日常生活でできる予防法、ワクチンによる予防など、一般市民向けの情報が豊富に掲載されています。

■鳥取県のインフルエンザ対策

県内のインフルエンザ発生状況や学校等の閉鎖状況、県の対応や通知など。啓発パンフレットや相談窓口も紹介。

 <http://www.pref.tottori.lg.jp/influ/>

■「ML インフルエンザ流行前線情報 DB」

日本の有志医師によるインフルエンザの流行前線情報データベースです。

 <http://ml-flu.children.jp/index.php>


相談窓口

■鳥取県などの電話による相談窓口(平日8時30分~17時15分)

鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課 感染症・新型インフルエンザ対策室

電話 0857-26-7153

 <http://www.pref.tottori.lg.jp/39400.htm>

鳥取市保健所 健康支援課 電話 0857-22-5691 

<http://www.city.tottori.lg.jp/www/genre/0000000000000/1519897226666/index.html>

中部総合事務所福祉保健局(倉吉保健所) 電話 0858-23-3145

 <http://www.pref.tottori.lg.jp/176857.htm>

西部総合事務所福祉保健局(米子保健所) 電話 0859-31-9317

 <http://www.pref.tottori.lg.jp/70382.htm>

- ★このリストで紹介した情報は一例です。このリストに掲載の資料以外にも、関連資料を所蔵しています。お探しの資料が見つからない場合は、お気軽に職員にお尋ねください。
- ★このリストで紹介した情報は、図書館がその内容を推薦するものではありません。
- ★図書館では、皆様の資料調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を行っています。このサービスは、資料や情報の提供を行うもので、医療上のアドバイスはいたしません。診断、治療、薬についての判断は、医師、薬剤師、医療機関にご相談ください。
- ★鳥取県立図書館の図書はお近くの公共図書館を通して貸出できます。お読みになりたい図書がありましたら職員にお尋ねください。
- ★鳥取県立図書館のホームページにも、「医療・健康」に関する情報を掲載しています。
<http://www.library.pref.tottori.jp/>

お問合せ先：鳥取県立図書館 〒680-0017 鳥取市尚徳町 101
電話：0857-26-8155 FAX：0857-22-2996
E-mail：toshokan@pref.tottori.lg.jp

